

- ⑥ 中小企業の受注の能力の向上及び受注の機会の増大を図ること
- ⑦ 中小企業の販路の開拓の推進を図ること

【取組の概要】

本県経済の活性化のためには、県内中小企業の受注力の向上を図るとともに、首都圏をはじめとする県外企業との取引拡大を図り、「外貨」を獲得することが重要である。

このため、以下のとおり受注機会の増大と販路開拓に係る各種事業を実施した。

- 商談会・セミナーの開催等企業同士の交流機会の提供、下請取引のあっせん等  
公益財団法人21あおもり産業総合支援センター等を通じ、県内中小企業を対象とした商談会やマッチングを実施し、県外企業との取引拡大等を支援した。
- 県内中小企業の製品・技術の首都圏の大企業への売り込み、新規市場の開拓  
大規模展示商談会への出展支援、マッチング、専門家による営業力強化に向けたノウハウ習得の個別指導など、首都圏等への販路開拓に係る各種事業を幅広く展開した。

【基本方針事業一覧】

基本方針		No.	事業名	H30事業費 (千円)	H30 新規	担当課等	掲載頁
⑥	⑦						
○		1	取引推進事業	11,200		地域産業課	90
○		2	ビジネスサポートステーション運営事業	13,949		地域産業課	90
○		3	生産性向上による労働力減少対策事業(再掲)	15,883		地域産業課 産業立地推進課	91
○		4	あおもり食産業づくり推進事業(再掲)	5,464		総合販売戦略課	91
○	○	5	あおもり産品販売力定着・発展推進事業	23,304	○	総合販売戦略課	92
○		6	再生可能エネルギー産業ネットワーク強化支援事業(再掲)	3,685		エネルギー開発振興課	92
○		7	原子力関連業務参入促進事業(再掲)	3,318		原子力立地対策課	93
○		8	量子科学センター利用促進事業	3,187		エネルギー開発振興課	93
	○	9	レッツBUYあおもり新商品認定事業	783		地域産業課	94
	○	10	中小企業提案力強化事業	7,424	○	地域産業課	94
	○	11	あおもり工芸品産業振興事業	6,431	○	地域産業課	95
	○	12	青森発！新流通サービス「A! Premium」活用促進事業	58,452		港湾空港課	95
			小計	153,080			

## 1

## 取引推進事業

事業費 11,200 千円

## 【 事業概要 】

県内中小企業の県外企業との取引拡大等を支援するため、公益財団法人21あおもり産業総合支援センターが行う、下請取引等のあっせんや商談会開催等に係る経費に対して助成する。

## 【 事業実績 】

当該財団において、下請取引のあっせん等に係る業務を実施したほか、県外企業との商談会等を開催した。

項目名	29年度	30年度
下請取引のあっせん紹介件数	88件	86件
契約成立件数	19件	22件

(担当課：地域産業課 経営支援グループ)

## 2

## ビジネスサポートステーション運営事業

事業費 13,949 千円

## 【 事業概要 】

ビジネスチャンスの獲得を契機とした本県中小企業の更なる成長を促進するため、平成26年4月に公益財団法人21あおもり産業総合支援センターに設置した「ビジネスサポートステーション」において、商いの出口である「売ること」に対する支援の充実・強化を図る。

## 【 事業実績 】

アドバイザーを配置して企業訪問やビジネスマッチングを実施したほか、ビジネスサポート販路開拓補助事業を実施した。

項目名	29年度	30年度
アドバイザー訪問件数	658件	547件
大規模展示会出展企業数	—	10社

(担当課：地域産業課 経営支援グループ)

## 【 事業概要 】

人口減少社会の進展に伴う産業人財不足に対応するため、経営者・従業員・工場全体それぞれでの生産性を向上させる取組を実施する。

## 【 事業実績 】

経営者に対しては、生産性向上に係る取組事例やノウハウを習得する研修の実施、従業員に対しては、多能工化・技能熟練化の研修の受講機会の提供、生産現場に対しては、その実態に応じた作業の効率化によるコスト削減や品質向上を図るための専門家派遣、従業員意識調査等の経営診断(モラールサーベイ)及び成果発表会を実施した。

項目名	29年度	30年度
経営者に対する研修参加者数	219名	218名
従業員に対する研修参加者数	319名	309名
工場に対する現場指導・診断回数	64回	48回
従業員意識調査等の経営診断回数	—	9回
経営診断等の成果発表会参加者数	—	56名

(担当課：地域産業課 経営支援グループ、産業立地推進課 産業人材グループ)

## 【 事業概要 】

本県食産業の充実強化を図るため、支援体制の整備、ABC（あおもり食品ビジネスチャレンジ）相談会等の開催、商品開発等に関する指導・助言などを実施する。

## 【 事業実績 】

農商工連携食産業づくり相談窓口及びABC相談会を実施し、計480件の相談に対応した。また、あおもり新商品お披露目会を開催した。

項目名	29年度	30年度
相談件数（延べ）	507件	480件
新商品お披露目会参加者数	113事業者 300名	89事業者 378名

(担当課：総合販売戦略課 食品産業振興グループ)

## 【 事業概要 】

量販店等との販売ネットワークを強化するとともに、高級百貨店等のニーズに対応した提案や県内事業者の商談会の拡大などにより、県産品の販路拡大を図る。

## 【 事業実績 】

全国の量販店等における青森県フェア、トップセールスや、個別産地訪問及び個別商談を実施した。

県産品の販売については、地域主体型の体制にしていくため、市町村や民間企業と連携し、青森県フェアを開催した。

項目名	29年度	30年度
青森県フェア開催回数	16回	16回
量販店バイヤー等との商談及び産地訪問回数	7回	14回

(担当課：総合販売戦略課 宣伝・販売グループ)

## 【 事業概要 】

県内企業を中心とする産学官金のネットワーク構築を目的として、平成24年7月に設立された「再生可能エネルギー産業ネットワーク会議」のネットワークを強化し、再エネ関連ビジネスへの参入に向けた支援を展開する。

## 【 事業実績 】

メールマガジン等で情報発信を行ったほか、フォーラムや視察研修会を開催した。また、再生可能エネルギーに関する情報をワンストップで入手できるポータルサイトの運営や、県内の再エネ関連産業の実態を把握するためアンケートによる調査を実施した。

項目名	29年度	30年度
ネットワーク会議会員募集	随時	随時
フォーラム・マッチングフェアの開催回数	3回	2回
ネットワーク会議会員登録数（各年度3月末）	250企業・団体	257企業・団体
フォーラム参加者数（延べ）	214名	108名

(担当課：エネルギー開発振興課 環境・エネルギー産業振興グループ)

## 【 事業概要 】

メンテナンス業務を中心に、県内企業の原子力施設関連業務への参入をサポートする。

県内企業におけるメンテナンス業務への参入に向けた工事会社への営業活動を支援する。

## 【 事業実績 】

原子力関連業務に精通した「原子力技術コーディネーター」の配置による営業活動支援や、原子力関連事業者及び工事会社と県内企業が一堂に会する「原子力メンテナンスマッチングフェア」の開催により、県内企業の原子力関連業務への参入促進を図った。

項目名	29年度	30年度
原子力技術コーディネーター相談件数 (県内企業の相談対応等)	51件	44件
参入対策会議の開催回数	4回	4回
原子力メンテナンスマッチングフェア 参加企業数	41社	54社

(担当課：原子力立地対策課 地域振興グループ)

## 【 事業概要 】

青森県量子科学センターの積極的な利活用の促進を図るため、県外の大学、企業等を対象としたPR活動を実施する。

また、センターでの産学連携活動の促進を図るため、大学関係者等を産学連携支援アドバイザーとして活用するとともに、地元企業や研究機関等によるネットワークづくりを推進する。

## 【 事業実績 】

県外の大学、企業等が参加する学会等でのPRを行うとともに、産学連携支援アドバイザーを委嘱し、セミナーの開催を行った。

項目名	29年度	30年度
大学、企業等訪問回数	—	2回
セミナーの参加者数	167名	64名

(担当課：エネルギー開発振興課 量子科学振興グループ)

## 【 事業概要 】

新商品の開発や新事業創出に積極的に取り組む県内企業等が開発し製造する新商品を県が認定し、レッツBuyあおもり新商品としてPR等に努め、販路拡大を支援する。(認定された場合、当該商品を県が随意契約によって購入することも可能となる。)

## 【 事業実績 】

新商品を6～8月に募集し、3者6件を認定。展示会やホームページでの情報発信等によりPRに努めた。

また、認定事業者と県庁各課を対象に、半年毎に購入実績を確認した。

項目名	29年度	30年度
認定者数	6件(5者)	6件(3者)
前年度下期購入実績	21,356千円	4,172千円
当該年度上期購入実績	10,000千円	0千円

(担当課：地域産業課 経営支援グループ)

## 【 事業概要 】

消費者ニーズと小売業態の多様化に対応し、展示会やセレクトショップ等多様な販売チャネルを活用するとともに、消費者やバイヤーに商品の付加価値を的確にPRするための提案力を強化することにより、販路の拡大と商品力の向上につなげる。

## 【 事業実績 】

国内の大規模展示・商談会である「スーパーマーケット・トレードショー(SMTS)」に「青森県ブース」を出展し、県内中小企業等の出展・商談を支援したほか、首都圏の食品系セレクトショップにおけるテスト販売の実施や、県庁職員をモニターとしたマーケティング調査を行い、フィードバックを行った。

項目名	29年度	30年度
SMTS出展申込企業数	42社	44社
SMTS出展企業数	34社	26社
テスト販売実施商品数	—	17品
マーケティング調査実施商品数	—	12品

(担当課：地域産業課 地域資源活用推進グループ)

## 【 事業概要 】

首都圏等において、本県工芸品の価値と魅力を多面的かつ強力に発信し、消費者とバイヤーの両面で販売促進事業を展開することで、工芸品産業振興を図る。

## 【 事業実績 】

仙台及び東京において本県工芸品の企画展を開催した。

また、国際見本市「東京インターナショナル・ギフト・ショー」に青森県ブースを出展するほか、出展前後に勉強会を実施した。

項目名	29年度	30年度
企画展開催回数	—	2回
企画展参加者数	—	11者
ギフトショー出展に係る勉強会開催回数	—	4回
ギフトショー出展者数	—	10者

(担当課：地域産業課 地域資源活用推進グループ)

## 【 事業概要 】

「A!Premium」流通サービスの利用促進を図り、県産品の販路を拡大するため、サプライヤーやマーケットの掘り起こし、マッチング機会の提供を進めるほか、「A!Premium」を持続可能な仕組みとするための戦略・施策の整理を進める。

## 【 事業実績 】

関係機関が連携の上、産地訪問を始めとしたサプライヤーとマーケットのマッチングに取り組むなど、きめこまやかな営業活動を展開した結果、平成30年度の「A!Premium」の利用実績は4,772個と前年度から減少したものの、「A!Premium」関連取引全体の利用実績は平成29年度比約1.1倍の13,043個となった。

項目名	29年度	30年度
A!Premium関連取引利用実績	11,822個	13,043個
産地訪問受入サプライヤー数(延べ)	206者	234者

(担当課：港湾空港課 ロジスティクス推進グループ)

## 平成30年度に実施した中小企業振興施策を活用した事例紹介

(事業名：レッツBuy あおもり新商品認定事業)

### 新商品認定による新商品開発や販路拡大支援

「レッツBuy あおもり新商品認定事業」は、新商品の開発や新事業創出に積極的に取り組む県内企業等が開発し製造する新商品を県が認定し、レッツBuy あおもり新商品としてPR等に努めることや、当該商品を随意契約により購入することで、県内企業等の新商品開発や販路拡大を支援する制度である。

平成17年度に制度を創設し、平成31年4月1日現在で18者23件を認定中（累計認定数は66者99件）であり、平成30年度は、弘前市の木材販売業の株式会社石郷岡がつくる県産杉を使った断熱材「青森ウッドファイバー」など3者6件を新たに認定した。

認定商品の知名度向上や購買促進のため、「あおもり産学官連携Day2018」と併催して認定商品展示会を実施した。

#### 《平成30年度認定事業者》



「青森ウッドファイバー」  
（株）石郷岡



「アシストスーツエアロバック」  
（株）サステクノ



「勤務表作成支援システム  
『ナース物語』 ナイスプランⅡ」  
マルマンコンピュータサービス(株)  
※他3件

#### 《平成30年度認定書交付式》



#### 《平成30年度認定商品展示会》





## 平成30年度に実施した中小企業振興施策を活用した事例紹介

(事業名：中小企業提案力強化事業)

(活用企業名：「スーパーマーケット・トレードショー2019」出展企業)

### 大規模展示商談会への出展による中小企業の販路開拓支援

国内最大規模の展示商談会である「第53回スーパーマーケット・トレードショー」に青森県ブースを設置して、県内中小企業（食品製造業者等）の出展を支援したほか、専門家のサポートによる商品選定や対応マニュアル作成(会期前)、商品陳列やバイヤーとの商談対応（会期中）、取得名刺の活用方法や契約実現のための交渉の進め方（会期後）等の個別指導を実施した。

出展者アンケートによると、バイヤーとの商談を経て新たな取引が成立するなど、販路拡大につながった点が成果として挙げられている。他には、商品の宣伝・認知度向上、パッケージデザインや新商品開発に対するヒントが得られたことなどもメリットとして挙げられている。

#### ①スーパーマーケット・トレードショーの概要

日程：平成31年2月13日（水）～15日（金）

会場：幕張メッセ

来場者数：88,421人

#### ②青森県ブースの概要

主催：青森県（地域産業課・総合販売戦略課）、青森市（東青ビジネスサポート協議会、あおもり産品販売促進協議会）、八戸圏域市町村（八戸市、五戸町、田子町、南部町、階上町、新郷村、おいらせ町）、十和田市、青森県商工会連合会、公益財団法人21あおもり産業総合支援センター、株式会社青森銀行

出展参加者数：26者



